



The Bamboo Shoots

～地方季刊新聞～
大和高田・リズモー都市友好協会 発行
2018年 夏号

No.175

連絡先：大和高田・リズモー都市友好協会

TEL：0745-22-1101

<http://www.city.yamatotakada.nara.jp/lismore/>

このバンブーシュツ(筍)が、大和高田市とリズモー市の情報交換に役立つ立派な竹に成長するように



大和高田市派遣学生リズモー市訪問

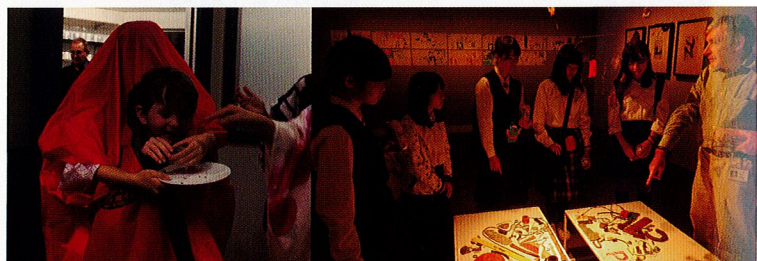
2018年7月26日～8月10日

大和高田市派遣学生5名と引率教諭が、リズモー市を訪問しました。

滞在期間中は、カディナ高校への通学や、サザンクロス大学、チャイルドケアセンターなどを訪問しました。

8月7日には、大和高田市とリズモー市をインターネット動画でつなぐセッションにも参加しました。

サヨナラパーティーではヨーヨー釣り、輪投げなどの日本の祭りの遊びを紹介し、パーティー参加者と「二人羽織」をして楽しみました。



2018年派遣学生 PRESENTS

リズムモ-で出会った 生き物食べ物

宗像真里奈 植野百音 上川真穂
芳川愛華 松井美和

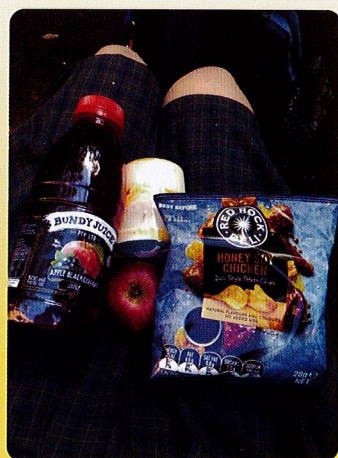
食べ物編

オーストラリアの食事は、家での晩御飯も、外での食事、基本的になんでもワンプレートでした。ある一日の食事は、こんなメニューでした。



朝ごはん

チーズを挟んだパンにアボカドを乗せたトースト。



昼ごはん(高校)

フルーツジュース、ポテトチップス、リンゴ、ヨーグルト。高校ではお弁当か、売店で買うのが普通だそうです。



夜ごはん

お肉を揚げたものに、野菜を煮たものと、さつまいものマッシュポテトを添えたもの。オーストラリアのさつまいもは、オレンジ色で甘みが強かったです。



庭でボンファイヤと呼ばれる焚き火をした日は、ホットドッグを自分で作ったり、マッシュマロを焼いたり、火を囲んでとても楽しい時間を過ごしました。

外食をしたときに思ったことは、どのお店でもベジタリアン用のメニューが用意されていること。それと、どんなメニューにでもポテトフライが添えられていた気がします。



パイ

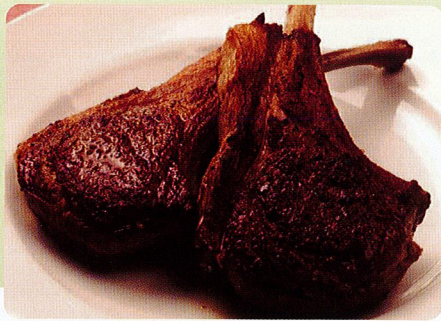
パイが、オーストラリアに着いて初めての食事でした。ミートパイや、りんごとブルーベリーが入った甘いパイなど、どれを注文するか迷うほど種類が豊富でした。

モーニングティーや、ホストファミリーの家でもパイを食べる機会があり、現地の人たちにとって、パイはポピュラーな食べ物なんだなと感じました。日本では食べたことがない、多くの種類のパイを食べましたが、そのどれもが家でも作ってみたいと思うほどに美味しかったです。

シュニッツェル

シュニッツェルは祝い料理であり、オーストラリア人に最も人気の高い料理です。現在では祝日だけでなく、あらゆる時に食べられています。オーストラリアにはシュニッツェルだけを販売しているファストフード店もあります。一般には「子牛のカツレツ」のことと言われますが、実際には牛肉以外にも多くあります。オーストラリアではチキンシュニッツェルが多かったように思います。





ラム肉

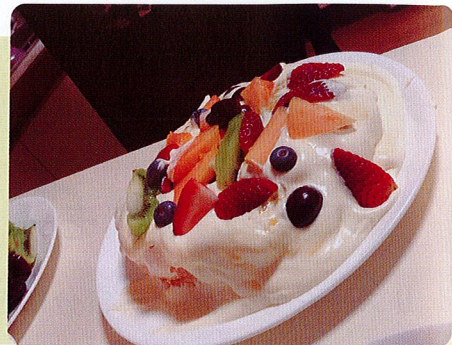
ラム(子羊)は、オーストラリアでは牛肉と同じくらい、非常によく食べられています。ミンチからステーキ、そして塊に至るまで種類も豊富です。私はホストファミリーにラムチョップにして貰って食べましたが、とても美味しくいただきました。

好みの味をつけて、オーブンまたはフライパンで焼くだけのお手軽料理で、バーベキューをする時にもよく食べられています。

パブロバ

私がホームステイ先の家と一緒に作った、オーストラリアのお菓子です。パブロバは、泡立てたメレンゲをオーブンでふんわりと焼き、生クリームと果物をトッピングした伝統菓子です。生地が甘く、クリームはあっさりしていて、フルーツの味がアクセントになっています！

甘いものが得意じゃない私でも、とても美味しくいただきました！



動物編



コアラ

体色は背面が灰色で、腹面が白色、体長は約 65~82cm、体重は約 4~15kg です。タンニンや油分を多く含むユーカリの葉を好んで食べます。歩くことはたまにあり 4 足歩行します。

通常は単独性で、2 頭以上でいることは、ほとんどありません。樹上で生活し、葉がよく生い茂り、太陽光や雨などがしのげる場所で休息しています。一日のうち 18~20 時間を眠るか休んで過ごし、最も活動的になる時間は、早朝および夕方です。

カンガルー

コアラと並び、オーストラリアを象徴する動物です。カンガルーの語源はグーグ・イミディル語で「跳ぶもの」を意味します。

体長は小さいものでは 25cm から大きいもので 160cm、体重は 0.5kg 程度から 85kg まで様々です。色の種類も赤茶色や灰色など多くあります。

オーストラリアでは、野生のカンガルーが道路に飛び出してくることがあるため、カンガルーに注意する標識があります。また、カンガルーと衝突事故を起こした場合、車体の損傷を小さくするため、バンパーを付けている人もいます。

カンガルーの体毛はとてもフワフワで気持ちが良いです。



エミュー

オーストラリア大陸全域の草原や砂地などに生息する鳥です。体高は約 1.6~2.0m 程度で、鳥類の中ではダチョウに次いで背が高いです。卵はアボカドのような深緑色で、オスとメスで鳴き方が違うなどの特徴があります。

オーストラリアの動物園では、間近でエミューを見ることができました。体が大きいので迫力はありますが、穏やかな顔の愛らしい動物です。



高田西中学校 教諭
福岡 彬



2回目のリズモー

リズモーでの滞在は、自分にとって2回目の滞在でした。去年に引き続き、市役所の人たちが笑顔で迎えてくれ、安心感からホッとしたことを覚えています。現地ですれ違う人たちもにっこり笑ったり、挨拶をしてくれた人もいました。嬉しさと親しみやすさを感じました。

週末はホストファミリーとビーチへ行ってピクニックをしたり、ホストマザーの妹の家族とイギリスの人たちの習慣であるローストビーフを食べたり、充実した時間を過ごさせてもらいました。平日は、ダウンタウンや小学校、高校、大学へ行くなど学びの多い時間になりました。あたり一面に草原が広がり、緑が多いと感じました。

また、多くの人たちが日本に興味を持ってきていることがわかりました。日本語を話したり、日本の文化を積極的に学んでいる姿を見ました。リズモー市から離れる際は、たくさんの愛をくれたホストファミリーと市役所の人たちとの別れが惜しく、離れたくなかったことを今でも覚えています。

55年の長い姉妹都市関係で、交換留学の引率をさせてもらい、かけがえのない経験をさせていただきました。次の世代にも、姉妹都市関係を末永く続けてもらえるよう、リズモーでの経験を子どもたちに伝えていこうと思います。

ありがとうございました。

